

[Previous Doc](#)   [Next Doc](#)   [Go to Doc#](#)  
[First Hit](#)

☐ **Generate Collection**

L29: Entry 1 of 1

File: JPAB

Apr 12, 2002

PUB-NO: JP02002109326A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002109326 A

TITLE: SYSTEM FOR ORDER RECEIVING AND DELIVERING GIFT MERCHANDISE

PUBN-DATE: April 12, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SASAKI, KENICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SASAKI KENICHI

APPL-NO: JP2000298391

APPL-DATE: September 29, 2000

INT-CL (IPC): G06F 17/60

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a gift merchandise order reception and delivery system capable of significantly reducing the labor of a gift shop, while attempting to be convenient to a gift merchandise sending side customer and a gift merchandise receiving side customer.

SOLUTION: When the personal computer 3 of the gift sending side customer inputs data (including a message) inputted in an order form to a data transmitting and receiving part 11 via the Internet 2, these data are inputted to a data managing part 13 and displayed on a displaying part 16. The gift shop side confirms the displayed data of the order form and transmits return mail, when the order can be accepted. Meanwhile, when the personal computer 4 of the gift-receiving side customer inputs data inputted in a merchandise exchange application form to a data transmitting and receiving part 17 via the Internet 2, the message is automatically displayed in the message column of a merchandise exchange application form on the screen of the computer 4. The gift shop side confirms the displayed data of the merchandise exchange application form, displayed on the part 16 and delivers the merchandise by a desired delivery date.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

[Previous Doc](#)   [Next Doc](#)   [Go to Doc#](#)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-109326

(P2002-109326A)

(43) 公開日 平成14年4月12日 (2002. 4. 12)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 8	G 0 6 F 17/60	3 1 8 Z 5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C
	1 3 6		1 3 6
	3 0 2		3 0 2 A
	5 0 2		5 0 2

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2000-298391(P2000-298391)

(22) 出願日 平成12年9月29日 (2000. 9. 29)

(71) 出願人 500456187

佐々木 賢一

岩手県宮古市大通 3 丁目 6 番 47 号

(72) 発明者 佐々木 賢一

岩手県宮古市大通 3 丁目 6 番 47 号

(74) 代理人 100097984

弁理士 川野 宏

F ターム (参考) 5B049 BB11 B870 CC05 CC08 DD01

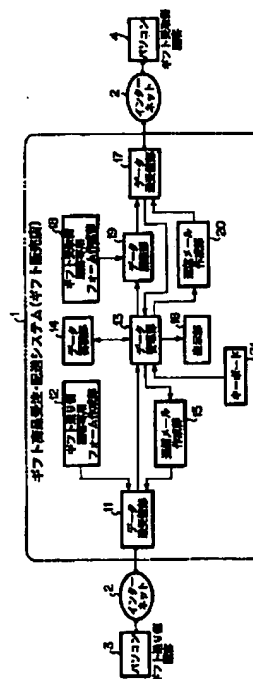
GG00 GG04

(54) 【発明の名称】 ギフト商品受注配送システム

(57) 【要約】

【課題】 ギフト商品の送り側顧客とギフト商品の受取側顧客の便宜を図りつつ、ギフト販売店の労力を大幅に軽減し得るギフト商品受注配送システムを提供する。

【解決手段】 ギフト送り側顧客のパソコン3からインターネット2を介して注文フォームに入力されたデータ（メッセージを含む）がデータ送受信部11に入力されると、これらのデータはデータ管理部13に入力され、表示部16に表示される。ギフト販売店側では、表示された注文フォームのデータを確認し、受注可能であれば返信メールが送信される。一方、ギフト受取側顧客のパソコン4からインターネット2を介して商品交換申込フォームに入力されたデータがデータ送受信部17に入力されると、そのメッセージはパソコン4の画面上の商品交換申込フォームのメッセージ欄に自動的に表示される。ギフト販売店側では、表示部16に表示された商品交換申込フォームのデータを確認し、その商品を、希望配送日までに配送する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータネットワークに接続されるシステムにおいて、ギフト送り側の顧客が所定のホームページのギフト送り側顧客専用の所定フォームに、少なくとも前記ギフト送り側の顧客を特定する事項、ギフト商品の価格およびギフト受取側の顧客を特定する事項を含むギフト商品の注文に関する所定事項を入力し、ギフト販売店は、このホームページの所定フォームに入力された所定事項に基づき、ギフト商品の受注が可能であれば、受注確認用のメールを前記ギフト送り側の顧客に送信し、

この後、前記ギフト送り側の顧客から前記ギフト販売店に対しての代金の支払いが確認されると、該ギフト販売店から前記ギフト受取側の顧客に対して前記ギフト商品の価格に対応した、所定のシリアルナンバーが記入されたギフト交換券が送付され、

前記ギフト受取側の顧客は、前記ギフト交換券を受け取った後、前記所定のホームページのギフト受取側顧客専用の所定フォームに、少なくとも前記ギフト交換券と交換すべき、希望するギフト商品に関する事項、該ギフト商品の配送希望日および該ギフト交換券に記載されたシリアルナンバーを入力し、

前記ギフト販売店は、このホームページの所定フォームに入力された所定事項に基づき配送すべきギフト商品に関する事項を確認し、前記ギフト商品受取側の顧客に対し該ギフト商品を前記配送希望日に配送することを特徴とするギフト商品受注配送システム。

【請求項2】 前記ギフト送り側顧客専用のフォームには、前記ギフト送り側顧客から前記ギフト受取側顧客に対するメッセージを入力するメッセージ入力欄が設けられ、かつ前記ギフト受取側顧客専用のフォームには、メッセージを表示するメッセージ表示欄が設けられており、

前記メッセージ入力欄に所定のメッセージが入力されると、そのメッセージは、前記ギフト受取側顧客専用のフォームに、少なくとも前記シリアルナンバーが入力された際に、前記メッセージ表示欄に表示されるように構成されていることを特徴とする請求項1記載のギフト商品受注配送システム。

【請求項3】 前記ギフト販売店および前記ギフト送り側顧客、ならびに前記ギフト販売店および前記ギフト受取側顧客との間でコンピュータネットワークにより前記ギフト商品に関する情報を送受信するギフト商品受注配送システムであって、

前記ギフト販売店側には、少なくとも前記ギフト送り側顧客および前記ギフト受取側顧客との間で通信を行うための情報送受信部、送受信する情報を管理する情報管理部、該情報を記憶する情報記憶部、および該情報記憶部に記憶されていた前記ギフト送り側顧客による前記メッセージを所定のタイミングで前記ギフト受取側顧客のコ

ンピュータの表示画面上に表示された前記メッセージ表示欄に表示すべく、該ギフト受取側顧客専用のフォームを編集して前記情報送受信部に送出する情報編集部を備えた装置が配されていることを特徴とする請求項1または2記載のギフト商品受注配送システム。

【請求項4】 前記ギフトが婚礼引出物であることを特徴とする請求項1から3のうちいずれか1項記載のギフト商品受注配送システム。

【請求項5】 前記ギフト販売店が生鮮食品店であることを特徴とする請求項1から4のうちいずれか1項記載のギフト商品受注配送システム。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】本発明は、ギフト商品を受注し、配送するシステムに関し、例えば、婚礼用の引出物等として生鮮食品を受注し、配送するシステムに関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来より、例えば婚礼用引出物を婚礼出席者等に贈呈する方法として、婚礼出席時において商品カタログと商品交換用葉書きを婚礼出席者に手渡ししておき、その後婚礼出席者が、上記商品カタログの中から希望する商品を特定する番号等を上記葉書きに記載して、商品販売業者宛に投函することにより、商品販売業者から、その希望商品が婚礼用引出物として婚礼出席者に送付されるというシステムが知られている。

【0003】このようなシステムは、婚礼主催者側の引出物管理の煩わしさ、および婚礼出席者側の引出物持帰りの煩わしさを解消し、社会的風習に伴う欠点を是正した点で画期的なものである。また、出席者が自ら希望の商品を選択することができるので、社会経済上の無駄を省くことができるという点でも優れている。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、その一方で引出物商品提供業者にとってはその労力が倍加されたシステムとなっている。すなわち、婚礼の日までに商品カタログと出席者各人用のシリアルナンバー等を記載した葉書等とをセットにし、出席者に手渡し準備をする必要があり、後日、各出席者から希望商品を特定する葉書等が郵送されると、葉書を整理し、そのシリアルナンバーを確認し、記載されている希望商品をそろえ、その希望商品をその出席者の住所宛に希望納品日までに配送する必要がある。

【0005】特に、地方の特産品等の販売を手がけている個人商店等においては、婚礼用引出物として良質な商品を扱っていないながらもその複雑な作業故に受注を断らなければならないことも多かった。

【0006】本発明は、このような事情に鑑みなされたものであって、ギフト商品の送り側顧客とギフト商品の受取側顧客の便宜を図りつつ、ギフト販売店の労力を大幅に軽減し得るギフト商品受注配送システムを提供することを目的とするものである。

【0007】また、婚礼後、婚礼主催者側から婚礼出席者に対し、婚礼出席のお礼とともに、その近況を報告する葉書等を送付することが一般的であるが、そのようなメッセージの送付を上述したようなシステムに組み込むことができれば、婚礼主催者側にとって極めて便宜である。

【0008】そこで、本発明は、ギフト商品の受注、配送に係る一連のシステムの中で、ギフト送り側の顧客からのメッセージをギフト受取側に対し簡易に送付することができるギフト商品受注配送システムを提供することも目的とするものである。

【0009】

【課題を解決するための手段】本発明のギフト商品受注配送システムは、コンピュータネットワークに接続されるシステムにおいて、ギフト送り側の顧客が所定のホームページのギフト送り側顧客専用の所定フォームに、少なくとも前記ギフト送り側の顧客を特定する事項、ギフト商品の価格およびギフト受取側の顧客を特定する事項を含むギフト商品の注文に関する所定事項を入力し、ギフト販売店は、このホームページの所定フォームに入力された所定事項に基づき、ギフト商品の受注が可能であれば、受注確認用のメールを前記ギフト送り側の顧客に送信し、この後、前記ギフト送り側の顧客から前記ギフト販売店に対しての代金の支払いが確認されると、該ギフト販売店から前記ギフト受取側の顧客に対して前記ギフト商品の価格に対応した、所定のシリアルナンバが記入されたギフト交換券が送付され、前記ギフト受取側の顧客は、前記ギフト交換券を受け取った後、前記所定のホームページのギフト受取側顧客専用の所定フォームに、少なくとも前記ギフト交換券と交換すべき、希望するギフト商品に関する事項、該ギフト商品の配送希望日および該ギフト交換券に記載されたシリアルナンバを入力し、前記ギフト販売店は、このホームページの所定フォームに入力された所定事項に基づき配送すべきギフト商品に関する事項を確認し、前記ギフト商品受取側の顧客に対し該ギフト商品を前記配送希望日に配送することを特徴とするものである。

【0010】また、前記ギフト送り側顧客専用のフォームには、前記ギフト送り側顧客から前記ギフト受取側顧客に対するメッセージを入力するメッセージ入力欄が設けられ、かつ前記ギフト受取側顧客専用のフォームには、メッセージを表示するメッセージ表示欄が設けられており、前記メッセージ入力欄に所定のメッセージが入力されると、そのメッセージは、前記ギフト受取側顧客専用のフォームに少なくとも前記シリアルナンバが入力された際に、前記メッセージ表示欄に表示されることが好ましい。

【0011】また、前記ギフト販売店および前記ギフト送り側顧客、ならびに前記ギフト販売店および前記ギフト受取側顧客との間でコンピュータネットワークにより

前記ギフト商品に関する情報を送受信するギフト商品受注配送システムであって、前記ギフト販売店には、少なくとも前記ギフト送り側顧客および前記ギフト受取側顧客との間で通信を行うための情報送受信部、送受信する情報を管理する情報管理部、該情報を記憶する情報記憶部、および該情報記憶部に記憶されていた前記ギフト送り側顧客による前記メッセージを所定のタイミングで前記ギフト受取側顧客のコンピュータの表示画面上に表示された前記メッセージ表示欄に表示すべく、該ギフト受取側顧客専用のフォームを編集して前記情報送受信部に送出する情報編集部を備えた装置が配されていることが好ましい。

【0012】また、前記ギフトを婚礼用引出物とすることが可能である。また、前記ギフト販売店を生鮮食品店とすることが可能である。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態に係るギフト商品受注配送システムについて図面を参照しながら説明する。この実施形態システムは、図1に示す如く、ギフト販売店に設置され得るギフト商品受注配送システム1であり、インターネット2を介して、ギフト送り側顧客のパソコン3およびギフト受取側顧客のパソコン4と接続され得るものである。

【0014】このギフト商品受注配送システム1について図2および図3のフローチャートを用いてその概略を説明する。まず、ギフト商品送り側顧客（例えば婚礼主催者）のパソコン3により、ギフト販売店開設のホームページにインターネット2を介してアクセスされ、所定の操作がなされると、ギフト送り側顧客のパソコン3の画面上に図4に示す如きギフト送り側顧客専用の注文フォームが表示される。

【0015】ギフト送り側顧客は、この注文フォーム上に、自己を特定する事項（名前、住所、IPアドレス、電話番号等）やギフト受取側顧客を特定する事項（名前、住所、電話番号等）およびギフト商品価格等を入力し、送信することでギフト商品の注文を行う（S1）。ギフト販売店側では、この注文フォームに入力された所定事項を確認し、総支払額とともに受注したことをギフト送り側顧客に返信メールによって知らせる（S2）。

【0016】次に、ギフト販売店側では、上記返信メールにより知らせた総支払い額がギフト商品の代金として所定の形式で支払われたこと（決済終了）を確認する（S3）と、ギフト受取側顧客（例えば婚礼出席者）に対し、所定のシリアル番号が記載された商品交換券、およびこの商品交換券によって交換可能な商品グループが掲載された商品カタログを郵送する（S4）。

【0017】次にギフト受取側顧客のパソコン4により、ギフト販売店のホームページにインターネット2を介してアクセスされ、所定の操作がなされると、ギフト受取側顧客のパソコン4の表示画面上に図5に示す如き

ギフト受取側顧客専用の商品交換申込みフォームが表示される。

【0018】ギフト受取側顧客は、この申込みフォーム上に、商品交換券上に記載されていたシリアル番号（ID番号として機能する）、希望する交換商品を選定する事項（商品名あるいはカタログ上の商品番号）、配送先を選定する事項（名前、住所、電話番号等）、希望配送日を入力し、送信することでギフト商品の交換申込みを行う（S11）。

【0019】ギフト販売店側では、この商品交換申込みフォームに入力された所定事項を確認する（S12）。次に、ギフト販売店側は、ギフト受取側顧客に対して、希望配送日にギフト商品が配送されるように手配する（S13）。

【0020】なお、上述したギフト商品とは、婚礼引出物、香典返し、中元歳暮商品等、そのイベントに適した商品であればどのようなものでもよく、例えば地方特産の鮮魚類や酒類とすることも可能である。また、上記ギフト送り側顧客専用のフォームには、予算別にコースが表示されるようにしてギフト送り側顧客がそのいずれかを選択するようなシステムとしてもよい。

【0021】また、上記ギフト送り側顧客からの代金支払いは、銀行振込、現金書留、ウエブマネー、クレジットカード等の種々の支払方法のうちいずれかを選択できるようにしておくことが好ましい。また、交換商品の配送は、ギフト商品販売店が自ら配送してもよいし、宅配便（クール宅配便等）の業者に依頼して配送させるようにしてもよい。

【0022】ところで、本実施形態においては、ギフト送り側顧客が注文フォームに入力する際に、ギフト受取側顧客に対するメッセージも入力することができるようになっている。例えば、婚礼後において、婚礼出席のお礼とともに新婚生活のエピソード等をメッセージとして入力できるようになっている。

【0023】このメッセージは、ギフト受取側顧客が商品交換申込みフォームに上記シリアル番号を入力すると、そのフォームの下方に位置するメッセージ欄に表示される仕組みとなっている。例えば婚礼出席者が商品交換の申込みをする際に、新郎新婦からのメッセージが表示画面上に自動的に表示されるような仕組みとなっている。

【0024】このように、ギフト送り側顧客からギフト受取側顧客に宛てたメッセージを、ギフト商品の注文操作と商品交換申込操作を行うのと同時に、入力および表示させることができ、時間的および費用的な効率化を図ることができる。

【0025】次に、図1に示すギフト商品受注配送システム1の構成について説明する。すなわち、このシステム1は、ギフト送り側顧客との間のデータ送受信部11、ギフト送り側顧客専用フォーム作成部12、データ

管理部13、データ蓄積部14、返信メール作成部15、表示部16、ギフト受取側顧客との間のデータ送受信部17、ギフト受取側顧客専用フォーム作成部18、データ編集部19および返信メール作成部20からなる。なお、データ管理部13に対してデータ入力、指示入力を行い得るキーボード21が付加されている。

【0026】ギフト送り側顧客のパソコン3からインターネット2を介して注文フォームに入力されたデータ（メッセージを含む）がデータ送受信部11に入力されると、これらのデータはデータ管理部13に入力され、そのデータはデータ蓄積部14に記憶されるとともに表示部16に表示される。

【0027】ギフト販売店側では、表示部16に表示された注文フォームのデータを確認し、受注可能であれば、代金の支払額と受注した旨のコメントをキーボード21から入力する。

【0028】これに応じて、データ管理部13は、キーボード21からの入力データを返信メール作成部15に送出し、返信メール作成部15は所定フォームに上記入力データを入れ込んで返信メールを作成する。この返信メールはデータ送受信部11からインターネット2を介してギフト送り側顧客のパソコン3に送信される。

【0029】一方、ギフト受取側顧客のパソコン4からインターネット2を介して商品交換申込フォームに入力されたデータがデータ送受信部17に入力されると、これらのデータはデータ管理部13に入力され、そのデータはデータ蓄積部14に記憶されるとともに表示部16に表示される。それとともに、データ蓄積部14に記憶されていたギフト送り側顧客側からのメッセージが、データ管理部13、データ編集部19、データ送受信部17、インターネット2を介して、ギフト受取側顧客のパソコン4の画面上に表示された商品交換申込フォームのメッセージ欄に表示される。

【0030】ギフト販売店側では、表示部16に表示された商品交換申込フォームのデータを確認し、その商品を、希望配送日までに配送可能であれば、商品配送が可能である旨のコメントをキーボード21からデータ管理部13に入力し、その入力データは返信メール作成部20に送出され、返信メール作成部20が所定フォームに上記入力データを入れ込んで返信メールを作成する。この返信メールはデータ送受信部17からインターネット2を介してギフト受取側顧客のパソコン4に送信される。この後、前述したようにしてギフト商品がギフト受取側顧客に配送される。

【0031】なお、上記実施形態のものでは、ギフト送り側顧客との間の情報送受信のみならずギフト商品受取側顧客との間の情報送受信もインターネット2を介して行っているが、これに代えてギフト受取側顧客との間の情報は、ファクシミリ、郵送等のオフライン操作により伝達することも考えられる。

【0032】なお、図6は、前述したギフト商品販売店のホームページを模式的に示すものである。

【0033】すなわち、トップページ31はギフト販売店の宣伝ページであり、その一方の下層ページ32は、販売店サービス紹介、ギフト商品注文フォーム記載方法、代金支払方法、その他ギフト交換券送付から商品配送までの流れを説明したページであり、その下層ページ33は、各価格コースに対応した商品一覧を掲載したページであり、さらにその下層ページ34は、前述した注文フォームを表示するページである。トップページ31の、他方の下層ページ35は、商品交換の申込みの為に必要な手順および商品配送までの流れを説明したページであり、その下層ページ36は、配送されたギフト交換券に該当する各コースに対応した商品一覧を掲載したページであり、さらにその下層ページ37は、前述した商品交換申込フォームを表示するページである。

【0034】なお、本発明のシステムとしては上記実施形態のものに限られるものではなく、例えば、上記メッセージとともにデジカメ撮影写真等が送信できるようにしてもよい。また、商品カタログ等はホームページ上の商品一覧ページで代用するようにしてもよい。

【0035】さらに、上記実施形態において、注文フォームは1人分の相手先のみ特定し得るようになっているが、相手先の人数分に応じた注文フォームのページが確保されるようになっていてもよいし、注文フォームの1ページ内に複数の相手先を特定し得るようになっていてもよい。

【0036】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明のシステムでは、コンピュータネットワークに接続されるシステムを用い、ギフト送り側顧客とギフト受取側顧客との間のギフト商品に関する注文および商品交換申込みを行うことができるようになっており、ギフト販売店における

事務処理の効率化を図ることができるのでギフト販売店の労力を大幅に軽減できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係るギフト商品受注配送システムの構成を示すブロック図

【図2】図1に示す実施形態における処理の流れを示すフローチャート

【図3】図1に示す実施形態における処理の流れを示すフローチャート

10 【図4】本発明の実施形態システムにおいて用いられる注文フォームの画面表示態様を示す図

【図5】本発明の実施形態システムにおいて用いられる商品交換申込みフォームの画面表示態様を示す図

【図6】本発明の実施形態システムにおいて用いられるホームページの階層を説明するための模式図

【符号の説明】

1 ギフト商品受注配送システム

2 インターネット

3 ギフト送り側顧客のパソコン

20 4 ギフト受取側顧客のパソコン

11 ギフト送り側顧客との間のデータ送受信部

12 ギフト送り側顧客専用フォーム作成部

13 データ管理部

14 データ蓄積部

15、20 返信メール作成部

16 表示部

17 ギフト受取側顧客との間のデータ送受信部

18 ギフト受取側顧客専用フォーム作成部

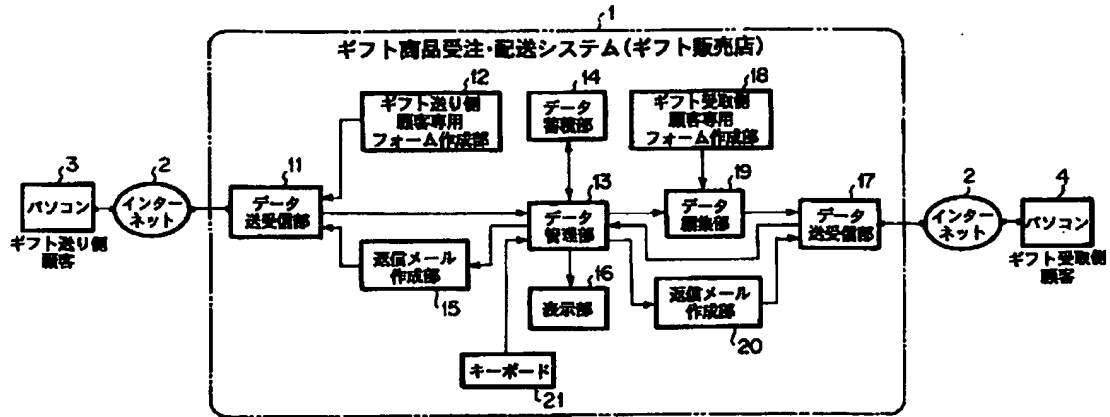
19 データ編集部

30 21 キーボード

31 トップページ

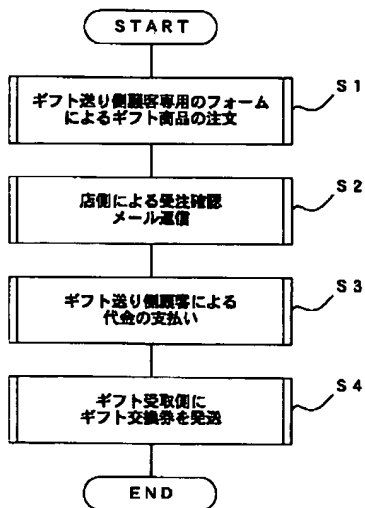
32、33、34、35、36、37 下層ページ

【図1】



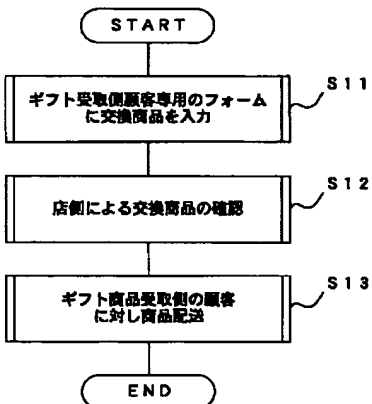
【図2】

ギフト送り側顧客の注文  
—— ギフト交換券発送



【図3】

ギフト受取側顧客の商品交換申込み  
—— 商品配送



【図4】

## 〇〇〇商店ギフト商品注文フォーム

お客様のお名前、住所、電話番号、ギフト商品の価格コース等に関する内容、ギフト受取側のお客様のお名前、住所、電話番号等を具体的にご記入ください。後程メールにより確認させていただきます。ギフト受取側のお客様に送信すべきメッセージがあれば下記メッセージ欄にそのメッセージ内容をご入力ください。

お客様のお名前:   
 電子メールアドレス:   
 郵便番号:   
 住所:   
 電話番号:   
 ギフト商品の価格コース:   
 ギフト送り先のお客様のお名前:   
 郵便番号:   
 住所:   
 電話番号:   
 メッセージ内容:

今後〇〇〇商店より商品に関するご案内のメールをご希望されますか。

☐ はい ☐ いいえ

よろしければ  してください。

【図5】

## 〇〇〇商店ギフト商品交換申込みフォーム

お客様のお名前、住所、電話番号、ギフト商品交換券に記載されているシリアル番号、ご希望のギフト商品のカタログ番号等をご入力ください。なお、シリアル番号を入力されるとギフト商品の贈り主様からのメッセージが表示されます。

商品交換券に記載されている  
 シリアル番号:   
 お客様のお名前:   
 電子メールアドレス:   
 郵便番号:   
 住所:   
 電話番号:   
 希望する商品のカタログ番号:   
 メッセージ表示欄:

今後〇〇〇商店より商品に関するご案内のメールをご希望されますか。

☐ はい ☐ いいえ

よろしければ  してください。

【図6】

